



平成30年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年4月10日

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2157 URL <http://www.koshidakaholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人 (TEL) 03-6403-5710
 四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日 配当支払開始予定日 平成30年5月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第2四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	30,394	13.2	3,687	17.1	3,860	18.0	2,320	28.5
29年8月期第2四半期	26,860	10.1	3,149	22.2	3,271	31.8	1,805	29.7

(注) 包括利益 30年8月期第2四半期 2,515百万円(27.7%) 29年8月期第2四半期 1,970百万円(29.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第2四半期	114.16	—
29年8月期第2四半期	100.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第2四半期	43,664	24,513	54.1
29年8月期	43,690	22,663	49.6

(参考) 自己資本 30年8月期第2四半期 23,632百万円 29年8月期 21,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	18.00	—	18.00	36.00
30年8月期	—	20.00	—	—	—
30年8月期(予想)	—	—	—	5.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成30年6月1日を効力発生日として1株につき4株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成30年8月期(予想)の期末配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,612	7.8	7,313	19.0	7,306	15.0	4,036	24.0	49.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年6月1日を効力発生日として1株につき4株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成30年8月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期2Q	20,575,000株	29年8月期	20,575,000株
② 期末自己株式数	30年8月期2Q	245,409株	29年8月期	245,409株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期2Q	20,329,591株	29年8月期2Q	17,954,591株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成30年6月1日を効力発生日として1株につき4株の割合で株式分割を実施する予定であります。そのため、平成30年8月期(予想)の1株当たり期末配当金及び平成30年8月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出の回復と堅調な設備投資により内外需共に伸びているものの、米国主導の通商保護主義の台頭による悪影響が今後懸念されます。所得水準の回復は引き続き緩慢で、個人消費は弾みに欠けています。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[カラオケ]

カラオケボックス市場では、全体の需要が伸び悩む中、大手事業者間での勢力図が徐々に変わりつつあります。

このような環境下で成長を続けていくために、首都圏を中心とした店舗網の充実に取り組みと共に、他社に無い新しいサービスの創造に、そして業務の自動化・効率化に力を注いでおります。

「ZEROカラ」、「朝うた」、コンテンツホルダーとのコラボ企画など、特定の時間帯や顧客層に照準を当てた基本施策を継続する一方で、店舗環境に応じたメリハリのある料金施策を展開することにより、ベースの顧客基盤を更に確固たるものとすべく努めております。

株式会社ホットランドとの提携で、年末より期間限定で「築地銀だこ」を首都圏周辺店舗で販売したところ、広く好評を得るところとなり、この販売を全国に拡大し継続展開致します。

当第2四半期連結会計期間末のカラオケセグメント国内店舗数は、前連結会計年度末比7店舗増加し506店舗、海外店舗数は24店舗（シンガポール10店舗、韓国14店舗）となっております。

国内店舗のリニューアルは38店舗を終えました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は157億6百万円(前年同期比6.9%増)、セグメント利益は15億71百万円(前年同期比45.4%増)となりました。

[カーブス]

病気に罹らず介護も要らず、いつまでも健康で楽しく過ごせる生活の実現を目指して、生涯仲間達と一緒に運動を続けられる習慣作りと場所の提供を行っております。

運動習慣の無い方々に、その必要と大切さを理解していただき、運動習慣を身につけていただくことで、更に会員数の継続的拡大を図り、店舗網の充実に努めています。

運動との相乗効果向上と飲みやすさの改善を果たした改良後のプロテインは大いに好評をいただき、新規に定期購入を始める会員が著増し、売上拡大に繋がっております。

当第2四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数は、前連結会計年度末比37店舗増加し（増加率2.0%）1,860店舗（内グループ直営店60店舗）に、会員数は15千人減少し（減少率1.8%）806千人となりました。

平成30年2月17日付「子会社における孫会社の異動を伴う株式取得に関するお知らせ」及び平成30年3月31日付「連結子会社（孫会社）間の合併及び特定子会社の異動に関するお知らせ」にて既報の通り、カーブス事業のグローバル・フランチャイザーであるCurves International Holdings, Inc.他の株式を取得致しました。

この結果、カーブスセグメントの売上高は137億11百万円(前年同期比22.5%増)、セグメント利益は24億31百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

[温浴]

集客施策のブラッシュアップと新コンテンツの導入を図ると共に、継続的に設備の省エネ化を更に推し進め、必要な定期的に施設のリニューアルを施すことにより、温浴事業の質量両面に亘る経営改善に努めております。

この結果、温浴セグメントの売上高は8億19百万円(前年同期比0.9%減)、セグメント利益は45百万円(前年同期比41.4%減)となりました。

[不動産管理]

不動産管理セグメントの売上高は1億57百万円(前年同期比1.7%増)、セグメント利益は63百万円(前年同期比7.5%増)となりました。

以上により、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第2四半期連結累計期間の売上高は303億94百万円(前年同期比13.2%増)、営業利益36億87百万円(同17.1%増)、経常利益38億60百万円(同18.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億20百万円(同28.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ25百万円減少し436億64百万円(前連結会計年度末比0.1%減)となりました。

(流動資産)

流動資産は9億45百万円減少し187億91百万円(同比4.8%減)となりました。これは主に、現金及び預金が31億56百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が7億36百万円および商品が2億34百万円増加したことなどによるものです。

(固定資産)

有形固定資産は5億97百万円増加し174億7百万円(同比3.6%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が4億49百万円および車両運搬具及び工具器具備品が1億58百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は74百万円減少し15億96百万円(同比4.4%減)となりました。これは主に、のれんが2億3百万円減少した一方で、ソフトウェアが51百万円増加したことなどによるものです。

投資その他の資産は3億96百万円増加し58億69百万円(同比7.3%増)となりました。これは主に、投資有価証券が2億65百万円および敷金及び保証金が1億51百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の総額は9億20百万円増加し248億73百万円(同比3.8%増)となりました。

(流動負債)

流動負債は4億79百万円減少し121億62百万円(同比3.8%減)となりました。これは主に、未払金が2億96百万円および未払法人税等が1億60百万円減少したことなどによるものです。

(固定負債)

固定負債は13億95百万円減少し69億88百万円(同比16.6%減)となりました。これは主に、長期借入金が15億64百万円減少したことなどによるものです。

負債の総額は18億75百万円減少し191億51百万円(同比8.9%減)となりました。

(純資産)

純資産は18億49百万円増加し245億13百万円(同比8.2%増)となりました。これは主に、利益剰余金が19億54百万円増加したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末と比較して31億60百万円の減少(前年同期は11億80百万円の増加)となり、105億94百万円(前年同期は74億30百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、21億84百万円の資金増加となりました。前年同期は39億40百万円の資金増加であり、17億56百万円資金増加額が減っております。これは主に、税金等調整前当期純利益が6億7百万円および法人税等の支払額16億89百万円増えた一方で、売上債権の増加額が7億58百万円減ったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、29億73百万円の資金減少となりました。前年同期は32億66百万円の資金減少であり、2億93百万円資金減少額が減っております。これは主に、有形固定資産の取得による支出が7億14千円減った一方で、投資有価証券の取得による支出が2億53百万円および無形固定資産の取得による支出が77百万円増えたことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、23億84百万円の資金減少となりました。前年同期は5億60百万円の資金増加であり、29億44百万円資金減少額が増えています。

これは主に、長期借入れによる収入が25億円減った一方で、少数株主への配当金の支払額が2億95百万円増えたことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月11日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,785,094	10,628,952
受取手形及び売掛金	3,021,695	3,758,578
商品	900,386	1,134,509
原材料及び貯蔵品	196,282	201,009
繰延税金資産	434,772	435,007
その他	1,418,940	2,651,580
貸倒引当金	△20,104	△18,074
流動資産合計	19,737,068	18,791,564
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,716,737	12,166,004
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	3,072,030	3,230,304
土地	1,965,917	1,965,917
リース資産(純額)	49,238	39,440
建設仮勘定	6,310	5,755
有形固定資産合計	16,810,233	17,407,422
無形固定資産		
のれん	1,034,950	831,835
ソフトウェア	601,509	653,329
その他	33,861	111,132
無形固定資産合計	1,670,321	1,596,297
投資その他の資産		
投資有価証券	1,176,052	1,441,834
関係会社株式	28,977	7,427
長期貸付金	613,541	641,034
長期前払費用	59,526	64,094
敷金及び保証金	3,008,647	3,160,093
繰延税金資産	457,433	420,138
その他	163,327	167,926
貸倒引当金	△34,959	△33,123
投資その他の資産合計	5,472,548	5,869,426
固定資産合計	23,953,103	24,873,146
資産合計	43,690,171	43,664,711

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,193,275	2,385,212
1年内返済予定の長期借入金	3,355,738	3,214,112
リース債務	33,289	33,289
未払金	1,345,766	1,048,855
未払費用	1,124,858	1,434,407
未払法人税等	1,516,796	1,356,442
賞与引当金	334,518	304,879
預り金	1,728,024	1,693,873
その他	1,009,693	691,566
流動負債合計	12,641,960	12,162,637
固定負債		
長期借入金	6,381,710	4,817,342
リース債務	23,286	8,199
繰延税金負債	119,680	115,908
資産除去債務	1,628,153	1,805,451
その他	231,581	241,820
固定負債合計	8,384,411	6,988,720
負債合計	21,026,372	19,151,358
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,070,257	2,070,257
資本剰余金	2,335,577	2,335,577
利益剰余金	17,461,291	19,416,218
自己株式	△301,401	△301,401
株主資本合計	21,565,724	23,520,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,907	34,064
為替換算調整勘定	59,659	77,787
その他の包括利益累計額合計	94,567	111,851
非支配株主持分	1,003,506	880,850
純資産合計	22,663,798	24,513,353
負債純資産合計	43,690,171	43,664,711

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
売上高	26,860,275	30,394,667
売上原価	19,621,873	22,421,326
売上総利益	7,238,402	7,973,341
販売費及び一般管理費	4,088,643	4,286,117
営業利益	3,149,758	3,687,224
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,001	6,225
為替差益	98,055	44,286
店舗移転補償金	27,259	23,000
その他	36,922	132,382
営業外収益合計	166,239	205,894
営業外費用		
支払利息	13,393	8,074
匿名組合投資損失	11,791	—
その他	19,638	24,336
営業外費用合計	44,822	32,410
経常利益	3,271,175	3,860,708
特別利益		
固定資産売却益	—	380
特別利益合計	—	380
特別損失		
固定資産除却損	92,610	42,036
減損損失	3,956	14,115
関係会社株式評価損	—	22,550
特別損失合計	96,566	78,702
税金等調整前四半期純利益	3,174,608	3,782,387
法人税、住民税及び事業税	1,194,152	1,251,293
法人税等調整額	29,392	32,890
法人税等合計	1,223,544	1,284,183
四半期純利益	1,951,063	2,498,203
非支配株主に帰属する四半期純利益	145,435	177,343
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,805,628	2,320,859

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	1,951,063	2,498,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,377	△843
為替換算調整勘定	7,770	18,127
その他の包括利益合計	19,148	17,283
四半期包括利益	1,970,212	2,515,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,824,776	2,338,143
非支配株主に係る四半期包括利益	145,435	177,343

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,174,608	3,782,387
減価償却費	1,621,399	1,678,908
減損損失	3,956	14,115
のれん償却額	216,921	226,062
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,156	△29,639
貸倒引当金の増減額(△は減少)	978	△3,865
受取利息及び受取配当金	△4,001	△6,225
支払利息	13,393	8,074
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△380
固定資産除却損	92,610	42,036
売上債権の増減額(△は増加)	23,196	△735,554
たな卸資産の増減額(△は増加)	△118,042	△237,914
仕入債務の増減額(△は減少)	△280,549	190,621
その他	96,875	△149,155
小計	4,852,502	4,779,470
利息及び配当金の受取額	4,001	6,225
利息の支払額	△12,849	△8,088
法人税等の支払額	△902,884	△2,592,857
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,940,770	2,184,749
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,035,675	△2,320,719
有形固定資産の売却による収入	—	381
無形固定資産の取得による支出	△157,200	△234,945
投資有価証券の取得による支出	△7	△253,631
投資有価証券の売却による収入	3,244	18,633
敷金及び保証金の差入による支出	△123,824	△171,268
敷金及び保証金の回収による収入	7,066	13,406
貸付けによる支出	△523	△50,453
貸付金の回収による収入	40,120	30,229
定期預金の増減額(△は増加)	△1,200	—
その他	1,378	△4,685
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,266,621	△2,973,053
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,500,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,599,122	△1,705,994
リース債務の返済による支出	△26,324	△12,800
配当金の支払額	△309,393	△365,932
非支配株主への配当金の支払額	△5,000	△300,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	560,160	△2,384,727
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53,719	12,475
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,180,589	△3,160,556
現金及び現金同等物の期首残高	6,249,594	13,754,885
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,430,183	10,594,329

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	14,685,635	11,192,670	827,420	154,548	26,860,275	—	26,860,275
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	14,685,635	11,192,670	827,420	154,548	26,860,275	—	26,860,275
セグメント利益又は損失(△)	1,081,287	2,370,555	77,326	58,896	3,588,065	△438,306	3,149,758

(注) 1. セグメント利益の調整額△438,306千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年9月1日 至 平成30年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	15,706,153	13,711,705	819,565	157,242	30,394,667	—	30,394,667
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,706,153	13,711,705	819,565	157,242	30,394,667	—	30,394,667
セグメント利益又は損失(△)	1,571,661	2,431,994	45,316	63,313	4,112,286	△425,062	3,687,224

(注) 1. セグメント利益の調整額△425,062千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社の連結子会社である株式会社カーブスホールディングスは、平成30年2月17日開催の取締役会において、Cyclone CV, Inc. (S P C)を通じてCurves International Holdings, Inc. 及びCurves For Women II, L.C. の株式を取得して子会社化することを決議し、平成30年3月31日付で株式を取得したことにより子会社化しました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 Curves International Holdings, Inc. 及びCurves For Women II, L.C.

事業の内容 カーブス事業

② 企業結合を行った主な理由

マスターフランチャイズ契約に基づく支払ロイヤルティをグループ内部に留め、カーブス事業に関わる知的財産を永続的に保有するとともに、世界的なフランチャイザーの立場となることによって、事業展開における戦略的な自由度を飛躍的に向上させ、将来的な事業拡大の可能性を高めるため。

③ 企業結合日

平成30年3月31日

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	75,937千円ドル
取得原価		75,937千円ドル

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(連結子会社間の合併)

当社は、平成30年3月31日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社カーブスホールディングスの子会社であるCurves International Inc.がCyclone CV, Inc.、Curves International Holdings, Inc.、Curves For Women II, L.C.及びCurves International Japan, LLCの4社を吸収合併することを決議いたしました。

(1) 合併の目的

カーブス事業のグローバル展開に向けた経営効率化を目的とする買収後の統合を加速することを目的としております。

(2) 吸収合併の目的

① 結合当事企業の名称及び当該事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称 Curves International Inc.

事業の内容 カーブス事業のグローバル・フランチャイザー

(吸収合併消滅会社)

名称 Cyclone CV, Inc.、Curves International Holdings, Inc.、
Curves For Women II, L.C.、Curves International Japan, LLC

事業の内容	Cyclone CV, Inc.	子会社の管理
	Curves International Holdings, Inc.	フィットネスクラブのFC展開
	Curves For Women II, L.C.	フィットネスクラブの機器の販売
	Curves International Japan, LLC	マスターライセンスフィーの管理

② 企業結合日

平成30年4月20日(予定)

③ 企業結合の法的形式

Curves International Inc.を存続会社、Cyclone CV, Inc.、Curves International Holdings, Inc.、Curves For Women II, L.C.及びCurves International Japan, LLCを消滅会社とする吸収合併

④ 吸収合併に係る割当ての内容

本合併は、100%子会社の吸収合併であるため、本合併による株式その他の金銭の割当てはありません。

⑤ 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施する予定です。

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

平成30年4月10日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

株式を分割することにより、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、当社株式の流動性を高めるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

平成30年5月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主が所有する普通株式1株につき4株の割合をもって分割いたします。

(3) 分割の日程

基準日公告日 平成30年5月16日

基準日 平成30年5月31日

効力発生日 平成30年6月1日

(4) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数 20,575,000株

株式分割により増加する株式数 61,725,000株

株式分割後の発行済株式総数 82,300,000株

株式分割後の発行可能株式総数 307,200,000株

(5) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して計算した場合の1株当たり情報は、以下の通りであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成30年2月28日)
1株当たり四半期純利益金額	25円14銭	28円54銭

(6) 株式分割に伴う定款の一部変更

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、平成30年6月1日をもって当社定款第6条に定める発行可能株式総数を変更いたします。

② 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>76,800,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>307,200,000株</u> とする。

③ 定款変更の日程

効力発生日 平成30年6月1日

(7) その他

資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。